

プロフィール

氏名 牧迫 飛雄馬 (マキザコ ヒュウマ) 先生

現職

- ・ 鹿児島大学医学部保健学科理学療法学専攻 教授
- ・ 国立長寿医療研究センター予防老年学研究部 客員研究員
- ・ 放送大学 客員教授

学歴

平成 13 年 国際医療福祉大学保健学部理学療法学科卒業 (理学療法士)
平成 15 年 国際医療福祉大学大学院博士前期課程修了 (修士 (保健学))
平成 21 年 早稲田大学大学院博士後期課程修了 (博士 (スポーツ科学))

職歴

平成 13 年 3 月～平成 15 年 3 月 国際医療福祉大学病院リハビリテーション科
平成 15 年 4 月～平成 19 年 12 月 板橋リハビリ訪問看護ステーション
平成 20 年 1 月～平成 22 年 3 月 札幌医科大学保健医療学部介護予防人材教育センター 特任助教
平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月 独立行政法人国立長寿医療研究センター 認知症先進医療開発センター 在宅医療・自立支援開発部 自立支援システム開発室 流動研究員
平成 23 年 4 月～平成 26 年 3 月 日本学術振興会特別研究員 PD 国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 自立支援開発研究部 自立支援システム開発室 外来研究員
平成 25 年 4 月～平成 26 年 2 月 Postdoctoral Research Fellow, Aging, Mobility, and Cognitive Neuroscience Laboratory, University of British Columbia
平成 26 年 8 月～平成 29 年 3 月 国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 予防老年学研究部 健康増進研究室 室長
平成 29 年 4 月～ 現職

専門領域

健康・スポーツ科学、介護予防、地域リハビリテーション、老年学 専門理学療法士 (生活環境支援理学療法・基礎理学療法)、認定理学療法士 (介護予防)

社会活動

日本老年療法学会副理事長 日本予防理学療法学会副理事長 日本地域理学療法学会理事 日本サルコペニア・フレイル学会理事 日本転倒予防学会理事 日本老年医学会代議員 日本体

力医学会評議員 日本認知症予防学会代議員 理学療法学編集委員 老年医学編集アドバイザー
- Associate Editor, Physical Therapy Research Associate Editor, Geriatrics & Gerontology
International Editorial board member, International Journal of Environmental Research and
Public Health

賞罰

平成 20 年 第 2 回 濱野吉生学術賞

平成 21 年 第 68 回 日本公衆衛生学会優秀演題賞

平成 22 年 第 44 回 日本理学療法学術大会最優秀賞

平成 23 年 第 22 回 理学療法ジャーナル奨励賞

平成 23 年 第 45 回 日本理学療法学術大会奨励賞

平成 24 年 第 3 回 理学療法学術誌掲載論文優秀賞

平成 24 年 第 9 回 転倒予防医学研究会転倒予防大賞（学術部門大賞）

平成 27 年 第 49 回 日本理学療法学術大会最優秀賞

平成 28 年 第 50 回 日本理学療法学術大会優秀賞 平成 29 年 第 51 回 日本理学療法学術大会
最優秀賞

平成 30 年 第 9 回 理学療法学術誌掲載論文優秀賞

平成 30 年 9 th Geriatrics & Gerontology International Best Article Award 2017

平成 30 年 Geriatrics & Gerontology International Best Reviewer Award 2017

令和 2 年 Geriatrics & Gerontology International Best Reviewer Award 2019

主要な学術業績（2019 年～）

学術論文（原著，筆頭のみ）

1. Makizako H, Nakai Y, Shiratsuchi D, et al. Perceived declining physical and cognitive fitness during the COVID-19 state of emergency among community-dwelling Japanese old-old adults. *Geriatr Gerontol Int*, 21(4):364-369, 2021.
2. Makizako H, Shimada H, Tsutsumimoto K, et al. Physical frailty and future costs of long-term care in older adults: Results from the NCGG-SGS. *Gerontology*, 67(6):695-704, 2021.
3. Makizako H, Akaida S, Shono S, et al. Physical Activity and Perceived Physical Fitness during the COVID-19 Epidemic: A Population of 40-to 69-Year-Olds in Japan. *Int J Environ Res Public Health*, 18(9):4832, 2021.
4. Makizako H, Nishita Y, Jeong S, et al. Trends in the prevalence of frailty in Japan: A meta-analysis from the ILSA-J. *J Frailty Aging*, 10(3):211-218. 2021.
5. Makizako H, Nakai Y, Tomioka K, et al. Effects of a multicomponent exercise program in physical function and muscle mass in sarcopenic/pre-sarcopenic adults. *J Clin Med*,8;9(5). pii: E1386, 2020.

6. Makizako H, Nakai Y, Tomioka K, et al. Prevalence of sarcopenia defined using the Asia Working Group for Sarcopenia criteria in Japanese community-dwelling older adults: A systematic review and meta-analysis. *Physical Therapy Research*, 22(2):53-57, 2019.
7. Makizako H, Tsutsumimoto K, Doi T, et al. Exercise and Horticultural Programs for Older Adults with Depressive Symptoms and Memory Problems. A Randomized Controlled Trial. *J Clin Med*, 9(1). pii: E99. 2019.
8. Makizako H, Kubozono T, Kiyama R, et al. Associations of social frailty with loss of muscle mass and muscle weakness among community-dwelling older adults. *Geriatr Gerontol Int*, 19(1): 76-80, 2019.

著書

- ・ 牧迫飛雄馬（編），吉松竜貴（編）．最新理学療法学講座 地域理学療法学．医歯薬出版，2021
- ・ 樋口由美（編），浅田史成（編），牧迫飛雄馬（編）．予防と産業の理学療法．南江堂，2020
- ・ 牧迫飛雄馬（著）．老年健康科学—運動促進・知的活動・社会参加のススメ．ヒューマンプレス，2019
- ・ 牧迫飛雄馬（編）．どう向き合う！？高齢者の認知機能 セラピストのための基本的な考えと臨床応用．文光堂，2019.
- ・ 島田裕之（監），牧迫飛雄馬（編）．理学療法士のための知っておきたい！認知症知識 Q & A．医歯薬出版，2018
- ・ 島田裕之（総編），牧迫飛雄馬（編），山田実（編）．高齢者理学療法学．医歯薬出版，201